

令和8年度2学期始業式

8月31日(月) 令和8年度第2学期始業式を行いました。今年も猛暑が続きました。夏季休業中、生徒の事故等の報告は受けていません。今週から生徒たちは元気よく登校しています。始業式では以下の話をしました。2学期もよろしくお願いします。

夏季休業中、いくつかの研修会に参加しました。そこで学んだことを少し紹介します。

「人は幸せになるために生まれてくる」という話です。皆さんは幸せになりたいですか。誰もがなりたいと答えると思います。では、どうすれば幸せになれるのでしょうか。近くの人と話してみましょう。お金がたくさんある、人気者になる、テストでよい点を取る。もちろん、それらもうれしいことです。しかし、その喜びは長くは続きません。欲しかったものを買ってもらってもうれしいのは少しの間だけです。テストでよい点を取っても、次のテストが気になります。私たちは何かを手に入れた時だけでは、本当の幸せを感じ続けることは難しいのです。

これまでに、「ありがとう」と言われて、うれしかった経験はありませんか。部活動で仲間を助けたとき。家でお手伝いをしたとき。友達の相談に乗ったとき。誰かから「助かったよ」「ありがとう」と言われると、なんだか心が温かくなります。なぜでしょうか。それは、人は人を喜ばせたときに、自分も幸せを感じる生き物だからです。

幸せになる方法は、実はそんなに難しくありません。それは、人を喜ばせる人になることです。大きなことをする必要はありません。朝、自分から挨拶をする。友達のよいところを伝える。落ち込んでいる人に声をかける。給食当番を進んでやる。掃除を丁寧にやる。家でお手伝いをする。そんな小さなことの積み重ねでよいのです。人のために動くことは、目立たなくても大きな価値があります。

皆さんは学校で勉強しています。なぜ勉強するのでしょうか。自分のためだけではありません。将来、自分の力で誰かを助けられるようになるためです。医者は病気の人を助けます。先生は子どもたちを育てます。職人さんは人々の生活を支えます。スポーツ選手は人に勇気を与えます。どんな仕事も、最終的には誰かを喜ばせることにつながっています。

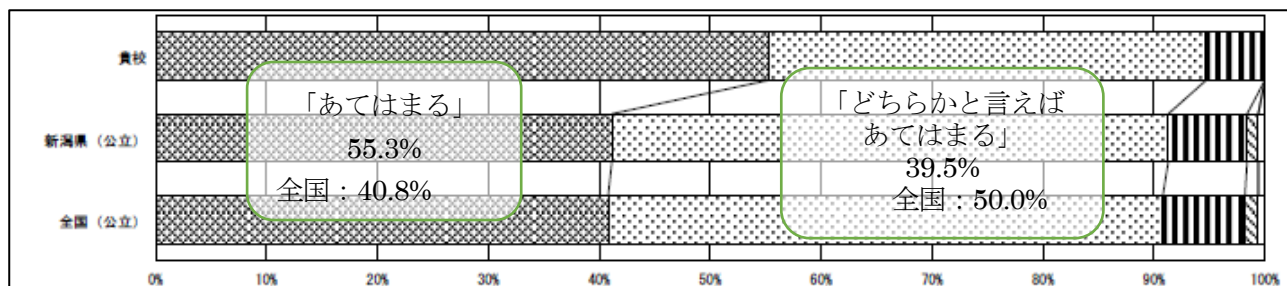
だから勉強も部活動も、自分を磨いて人の役に立つための準備なのです。最後に、皆さんに覚えておいてほしい言葉があります。「幸せになりたいければ、人を喜ばせよう。」人を笑顔にする人は、自分も笑顔になります。人を応援する人は、自分も応援されます。人を大切にする人は、自分も大切にされます。是非今日一日、誰か一人を喜ばせる行動をしてみてください。その積み重ねが、皆さん自身の幸せにつながっていくはずです。この考えは実は「高志丘」の考え方です。中条中学校には幸せにあるための伝統と環境があります。幸せになることを続けていきましょう。



当校の実態から

4月に3年生は全国学力・学習状況調査を受けました。これは学力の状況をつかむだけでなく、学校生活や生徒たちの意識を見る「質問紙」もあります。その中で、始業式に話をした、「幸せ」に関して、当校3年生の意識についてみていきます。その調査の結果からも、当校生徒の素晴らしい様子を見ることができます。

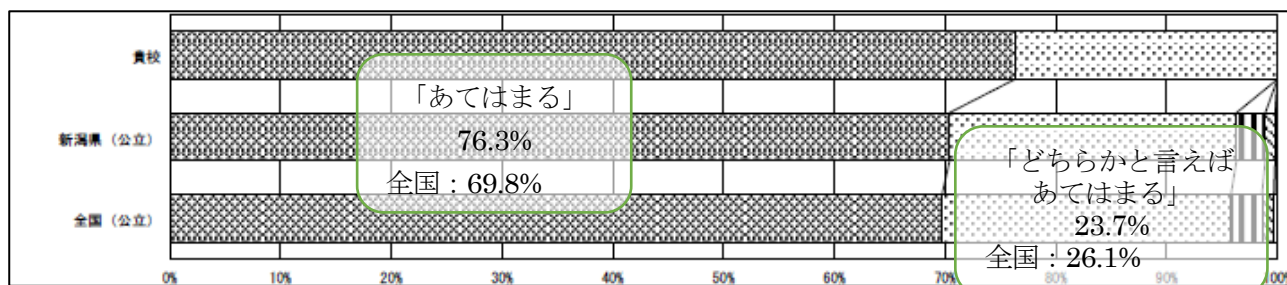
質問：人が困っている時は進んで助けていますか。



これこそ、当校の教育目標である「協働」の実現に向けてとても大切な要素です。ほとんどの生徒が困っている生徒へ手を差し伸べることができると思います。逆に考えれば、生徒たちに身に付けさせたい力は「困ったときに助けを求められる」つまり、SOSを発信できる力の育成が大切だと考えられます。



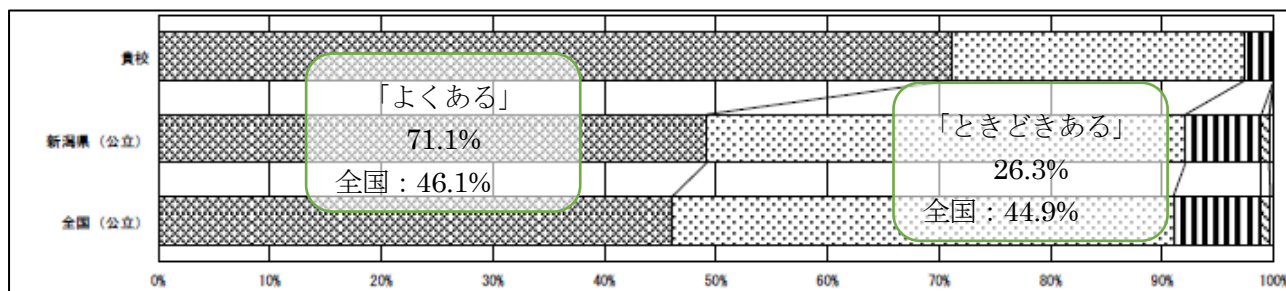
質問：人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



この質問では肯定的評価は100%でした。この結果から、中条中学校の生徒は「人を幸せにできる」生徒ばかりであると思います。校長講話で話したようにできる小さなことから積み重ねでいいと思います。挨拶や声掛け、お手伝いなど少しの勇気で行動を起こすことが大切だと思います。



質問：普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどのくらいありますか。



この質問に対しても肯定的評価が97.4%となっています。学校生活や家庭生活がとても充実していることがうかがえます。

子どもたちの幸せは、安心できる環境から生まれます。家庭でも学校でも、「できた・できない」だけでなく、「あなたが大切な存在である」というメッセージを伝え続けることが、子どもの自己肯定感と生きる力を育てていきます。学校と家庭が共に子どもの安心できる居場所となり、その成長を支えていきましょう。



2学期も皆さまと密に情報共有し、連携し、生徒たちの健やかな成長を見守っていききたいと思います。引き続きのご支援ご協力をよろしくお願いします。